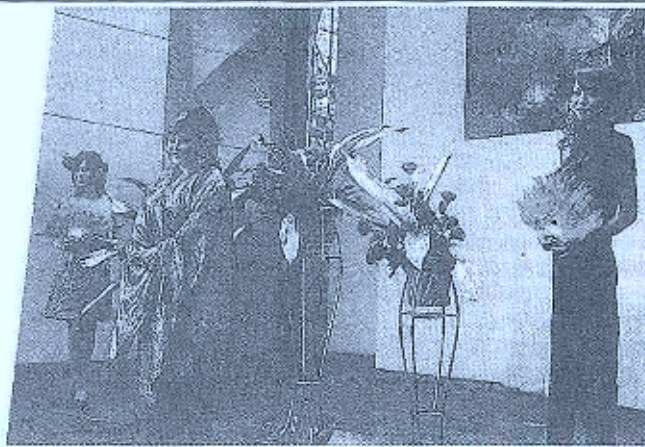




ブーケ、髪飾り、ドレスにおそろいの花を着けて「三位一体」のかわいさをはじめシヨールデザインを構成、台本、モデル、ヘア、メイク、アクセサリーを含む衣装コーディネート



ステージでKAORUKO氏(左から2人目)。赤いバラと白色に塗った菜を使って中国を表現

## 日本の「かわいい」発信

### KAORUKO氏活躍 上海万博でFショー

「Fショー」を展開、世界に向けて日本の「かわいい」を発表した。  
Fショーは横浜市ウィークの一環として

連日多く開催され、横浜出身のFの入場者が押し寄せ熱気あふれる中国の上海万博。7月1日、日本の民間企業が出展する日本産業館を会場に、KAORUKO氏が

べてを担当。特設ステージで「和と洋の融合」「中国を花で表現」「揺れるブーケ」「港横浜愛未来」として、オリジナルティあふれる作品を披露した。

また「かわいい女の子」として、女の子が大好きな「キラキラ、ピンク、リボン、くまちゃん、クリスマス」をテーマに、KAORUKO氏常の花を表現。日本路「かわいい」女の子たちの私服をアイデアあふれる花々が彩った。

さらに「かわいいウエディングドレス」では、氏が提案する「三位一体お花のドレス」を発表。花嫁を美しく見せる「タルコデーネットの先を行くものとして、ブーケ、髪飾り、ドレスに氏が考案した独自の造花などを装着し「かわいさ」を表現、注目を集めた。

既に氏のもとには中国の複数の企業からKAORUKOブランド総合プロデュースの契約依頼が来ているとのこと。

なお、7月26日には、東京・南青山のKAORUKOハウスで、上海万博凱旋ショーと題するFショーコレクションを開催。万博出演記念作品やデモンストレーション、映像などを披露するとともに、新作多数、氏プロデュース「お花シリーズ」などが発表された。

～ 2010年 9月15日 花卉園芸新聞刊 ～